



二十歳の集いの企画・運営は、
実行委員によって行われました。

Q どんな大人になりたいですか

谷：親に胸張って恩返し
できる大人になりたい。

黒岩：常に周りが見れる
大人になりたい。

中谷：皆をリードできる
大人になりたい。

中城：皆に頼ってもらえる
大人になりたい。



実行委員

中城 璃柊さん

実行委員

中谷 渉斗さん

実行委員

黒岩 小雪さん

実行委員長

谷 悠斗さん

令 和5年1月2日、窪川四万十会館にて令和5年四万十町二十歳の集い（旧成人式）が行われました。民法が改正され、令和4年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられたことにより、四万十町では、名称を「二十歳の集い」に変更し、従来どおり当該年度に20歳をむかえる方を対象に開催しました。当日は同級生との久しぶりの再会を、笑顔で喜ぶ姿が多く見られました。式典の中で主催者を代表して式辞を述べ中尾博憲町長は、

「皆さんは二十歳という大きな人生の節目を迎えました。今後は社会の一員として地域社会や日本の未来を担うという責任が生じてきます。そして、これらのことを自覚して自らの判断と責任により行動することが求められます。皆さんのこれからの道のりは、決して平坦ではありませんが、皆さんのふるさととは四万十町であることを忘れず、それぞれの十年後・二十年後の夢に向かって努力を重ねていただきたいと思います。」と新たな門出を迎えた参加者へエールを送りました。

毎年恒例の記念アトラクションでは、自分達のふるさとを再認識するイベントとして地元産品の抽選会を開催しました。当選者の名前が呼ばれるたびに会場は盛り上がり、壇上に上がった当選者は今年の抱負を発表するなど、人生に一度しかない式典の良い思い出となりました。